

## 沿岸各地の水温

(7月15～20日)

日本海 22℃台  
陸奥湾 18～21℃台

津軽海峡 17～19℃台  
太平洋 16～18℃台

今回は泊と蛇浦以外の全地域で昇温しました。平均前回差は+0.8度となりました。

昨年と比べると、日本海側が+2.1度、津軽海峡側が+1.0度、陸奥湾内が+3.5度、太平洋が+1.9度で、平均昨年差は+2.2度となっています。

平年と比べると、日本海と太平洋で平年並み、津軽海峡でやや低め、陸奥湾でかなり高め、平均平年差は+0.7度となっています。

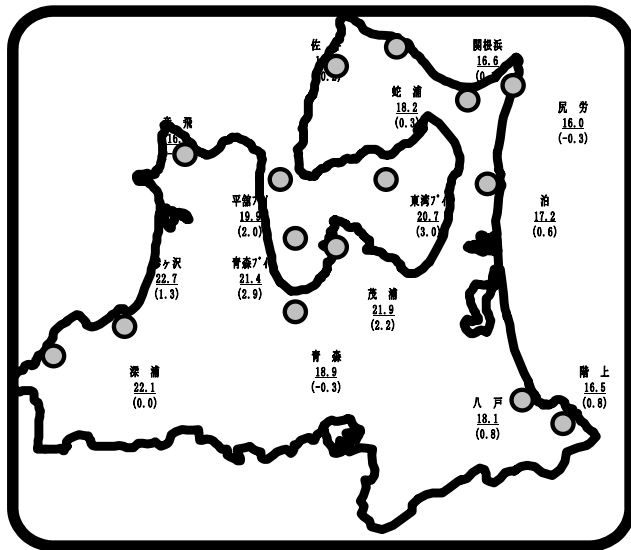


図 定地水温 (7月15～20日)  
 平均值 (平年差) ブイ 1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	22.1	+0.0	-0.4	+1.0
鮭ヶ沢	22.7	+1.3	+4.5	+0.8
竜飛	16.7	-2.9	-1.2	+1.5
佐井	18.8	-0.2	+0.1	+1.5
青森	18.9	-0.3	+1.7	+0.5
蛇浦	18.2	+0.3	+2.2	-0.4
関根浜	16.6	+0.1	+3.1	+0.1
尻労	16.0	-0.3	+0.4	+0.4
泊	17.2	+0.6	+2.0	-0.5
八戸	18.1	+0.8	+3.2	+1.4
階上	16.5	+0.8	+2.0	+1.3
茂浦	21.9	+2.2	+4.5	+0.9
平館ブイ	19.9	+2.0	+3.0	+0.8
青森ブイ	21.4	+2.9	+3.8	+1.2
東湾ブイ	20.7	+3.0	+4.3	+1.1
平均	19.1	+0.7	+2.2	+0.8

太平洋の海況 (7月17～20日) 概況; 沿岸水温は17～18℃台

### ○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べ2度ほど昇温していますが、前年同期と比べると2度高い水温となっています。

### ○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

17℃等温線でみると東経141度50分付近までと、前回並みとなっています。

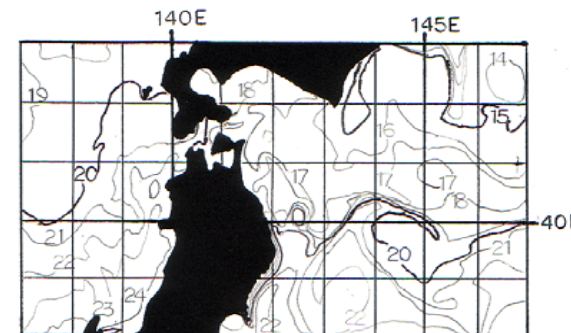
### ○親潮系冷水の南下

17℃等温線でみると北緯39度50分付近までと、前回並みとなっています。

日本海の海況 (7月17～20日) 概況; 沿岸水温は21～23℃台

### ○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ2～3度ほど昇温していますが、前年同期と比べると1～2度ほど低い水温となっています。



資料: (社)漁業情報サービスセンター

北部太平洋海況情報 第32号 7月21日

## ◎平成20年度第2回日本海海況予報 (今後の見通し(2008年7月～9月))

出典: (独)日本海区水産研究所

- ウツリヨウ島南東の暖水域は、ほぼ停滞する。隠岐諸島北東の暖水域は、徐々に北東に移動する。但馬沖の暖水域は、東に移動した後、隠岐諸島北東の暖水域と合体する。佐渡島沖の暖水域は、北東に移動する。男鹿半島沖の暖水域は北上する。津軽半島沖の暖水域は、消滅する。
- 島根沖の冷水域の張り出しは、平年並み。山陰・若狭沖及び入道崎沖の冷水域の張り出しはやや弱い。佐渡島沖の冷水域は、弱い。
- 対馬暖流域の表面水温は、“平年並み”で経過する。
- 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部では“平年並み”、北部では“やや高め”で経過する。

## ◎平成20年度第2回日本海スルメイカ長期漁況予報 (今後の見通し(2008年8月～12月))

対象魚種・・・秋季発生系群

出典: (独)日本海区水産研究所

### 1、道北・道央 (小型いか釣り)

- ①来遊量・漁況: 昨年を上回り近年平均並み
- ②漁期・漁場: 概ね対象期間を通じて形成
- ③魚体の大きさ: 前年は近年平均より小さい。

### 2、道南・津軽 (小型いか釣り)

- ①来遊量・漁況: 昨年および年平均を上回る。
- ②漁期・漁場: 12月は昨年を下回る。
- ③魚体の大きさ: 前半は近年平均より小さい。

### 3、本州北部日本海 (小型いか釣り)

- ①来遊量・漁況: 昨年および近年平均を上回る。
- ②漁期・漁場: 昨年よりも持続する。
- ③魚体の大きさ: 近年平均より小さい。

### 4、沖合域 (中型いか釣り)

- ①来遊量・漁況: 昨年及び近年平均を上回る。
- ②漁期・漁場: 主に大和堆周辺海域
- ③魚体の大きさ: 前半は近年平均より小さい。

\* 近年平均は最近5年間 (2003～2007年) の平均

## ◎平成20年度第1回太平洋スルメイカ長期漁況予報 (今後の見通し(2008年7月～9月))

対象魚種・・・冬季発生系群 (2008年級群)

### 1、津軽海峡～北海道南部海域 (いか釣り、定置網)

- ①来遊量・漁況: 津軽海峡内は2007年並みか上回る。  
津軽海峡東口～北海道南部海域は2007年並みか下回る。
- ②漁期・漁場: 期間を通じて漁場となる。
- ③魚体: 2007年よりも小型であり、8月は19～23cmが主体

### 2、常盤～三陸海域 (いか釣り、定置網、底曳網、まき網)

- ①来遊量: 常盤～三陸南部海域は2007年並みか下回る。  
三陸北部海域は2007年を下回る
- ②漁期・漁場: 期間を通じて漁場になる
- ③魚体: 2007年よりも小型であり、8月は20～22cmが主体